

SJKC

新・実力管理者基礎研修

多様な役割を期待されている初級管理者像を明確にする



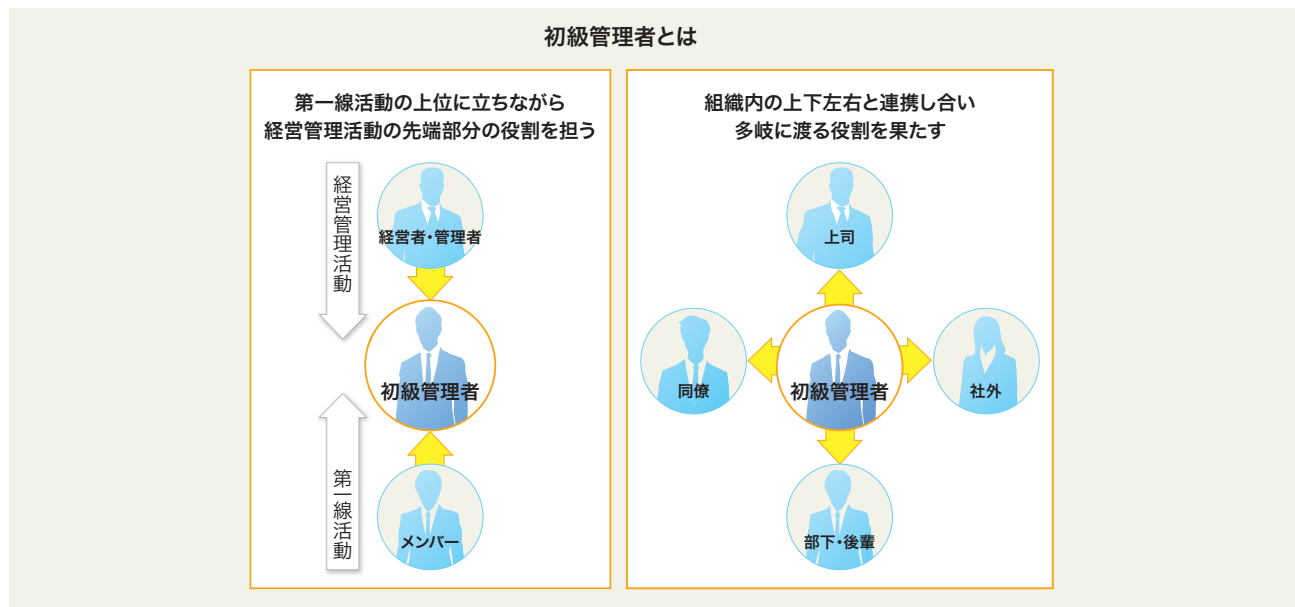
- 対 象** 初級管理者(係長、リーダー層)およびその候補者
- 日 程** 1日間
- 最適定員** 20名
- 事前課題** ■「上司インタビュー」の記入

🕒 カリキュラム

- 1日目**
 - オリエンテーション
 - 初級管理者の役割を考える
 - ・[演習] 阿久津一郎の商談
 - ・[演習] 初級管理者の要件
 - ・[講義] 初級管理者への期待
 - 初級管理者としてのやりがい
 - ・[演習] 初級管理者としてのやりがいを考える
 - 初級管理者のロールモデル
 - ・[演習] ロールモデルの研究
 - 自分らしい初級管理者像を描く
 - ・[演習] 自分らしい初級管理者になるために
 - 自己革新に向けて
 - ・[演習] 挑戦課題の設定
 - まとめ

中堅社員から脱皮し、“自分らしい”初級管理者になる

組織の第一線を担い、部下・後輩を指導する役割をもつ初級管理者になるために“自分らしい”初級管理者像を描き、自ら挑戦課題を設定する姿勢を身につけます。



初級管理者への期待と あるべき姿を学ぶ

通信教育では、初級管理者に求められる能力体系を含めた全体像を学び、研修ではケーススタディなどにより職場における具体的な期待役割や期待行動を理解します。

上司インタビューや ロールモデル演習を通して、 “自分らしさ”を深く考える

事前課題で行う上司インタビューや、実際に組織で活躍しているロールモデルの研究の物語を通して、“自分らしい”初級管理者像を明確にしていきます。



※通信教育「新・実力管理者基礎コース」を事前または事後に学習すると、より効果的です。

